

指定管理者の期末モニタリング

施設名	学童保育所 かえで児童クラブ	年度	令和6年度
指定管理者	特定非営利活動法人 宮代町かえで児童クラブ	担当課	子育て支援課
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日	期別	第5期
施設の目的	両親等の就労等により保育が必要な児童に対し、保護者に代わり保育することにより、児童の健全な育成を図ることを目的とする。		
業務の内容	(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関すること。 (2) 施設及び設備の維持管理に関すること。		

総合的な評価

【総合評価】 A優良 0 B適正 13 C改善 0

- ・施設の設置目的をふまえ、適切に管理している。
- ・保護者と密接なコミュニケーションを図り、児童に関する情報の共有を行い、最適な保育に努めている。

【評価事項】

- ・外部の研修への積極的な参加により、質の高い保育の確保が図られている。
- ・植栽管理について、対応が必要な場合、速やかに小学校に相談し、改善を図っている。

【改善事項】

- ・引き続き、指定管理者と保護者の良好な関係の構築に努め、安心、安全な保育の実施を期待する。
- ・個人情報の管理について、引き続き取り組んでいくとともに、職員研修を実施する等、職員へより周知を図ることを期待する。

1. 施設の管理運営・事業

評価 B 適正

- ・3クラス運営体制で保育を行い、開所予定日すべて滞りなく学童保育を運営することができている。
- ・保育目標をたて、年間を通してクラス毎に児童を固定し、縦割り班活動で育ち合う仲間づくりを行っている。
また、クラブ毎に子どもたちの様子について、指導員間で共通理解を図りながらきめ細やかな指導を行っている。
- ・子どもたちの気持ちを受け止め、子ども同士の育ち合いの機会を設けるため、行事や日常の活動において保育内容を工夫し、児童の健康に配慮し、安心、安全に快適に過ごせるよう努めている。

2. 利用者の公平確保

評価 B 適正

- ・イベントの開催にあたっては、参加児童に偏りがでないよう、参加学年や人数等に配慮している。
- ・支援が必要な児童に対しても、他の児童と変わりなく、公平な保育に努めている。
- ・学童保育料免除申請の手続きについて、父母会やメール配信等により、必要な家庭に対して手続き漏れがないよう案内がされている。

3. 職員の配置、研修等

評価 B 適正

- ・職員研修について、埼玉県学童保育連絡協議会主催のオンライン研修会等、支援員の受講機会を積極的に提供している。
- ・児童クラブ内での研修を計画し、実施している。
- ・常勤指導員の退職があったが、新たな常勤指導員の採用に向け取り組み、適正な職員配置に努めている。

4. 施設の維持管理業務(清掃、植栽管理など)及び保守点検

評価 B 適正

- ・支援員による清掃を毎日行い、清潔な環境を保っている。施設管理については常時点検を実施し、児童が安心、安全かつ快適に過ごせるような環境整備と維持に努めている。
- ・宮代町シルバー人材センターに外側溝、雨どい、エアコンの清掃を依頼している。
- ・植栽管理については、支援員が草取り等を実施している。対応が必要な場合には速やかに小学校に相談し、改善を図っている。

5. 施設の修繕	評価	B 適正
・軽微な修繕は可能な限り職員で修繕するなど、安全面に考慮しながら適切に管理している。 ・かえで第一児童クラブでは、男子トイレのドアノブ修繕を行い、利便性を高めている。		
6. 備品管理	評価	B 適正
児童クラブにおいて備品管理台帳により管理し、破損・劣化等の状況に応じて修繕や入れ替えを行い、安全に使用できるようにしている。		
7. 安全・危機管理	評価	B 適正
・小学校管理職との打ち合わせを行い、災害時の緊急対応について確認している。父母会では学校と児童クラブの連携を含む避難方法や、情報の伝達方法について確認を行っている。 ・避難訓練は、児童を含めた訓練を年4回実施している。うち1回は、消防署による指導を受け、通報や消火の訓練を実施している。 ・管理責任者、防火責任者は、常勤支援員2名を適切に配置している。 ・年1回、保護者と共に緊急時伝言ダイヤル訓練を行っている。		
8. 個人情報の管理	評価	B 適正
・個人情報については鍵のかかるロッカーに保管し、特定の者のみが閲覧するようにしている。個人情報等を破棄する際には、情報漏洩が無いようにシュレッダーで処理している。 ・個人記録やその他個人に関する書類等については、管理簿に記載し管理している。 ・広報等の写真の掲載可否については、父母会を通じて確認している。		
9. 利用者ニーズの把握・反映	評価	B 適正
令和6年度は7回の父母会及び1回の学年別懇談会を開催し、児童クラブへの要望を聞く機会を積極的に設け、利用者ニーズの把握に努めている。		
10. 自主事業の実施	評価	
該当事業なし		
11. 経費節減	評価	B 適正
・指定管理料の大半が人件費であり、経費節減は難しいところであるが、高騰する光熱水費に対して節電・節水に努めている。 ・清掃、簡単な修繕については支援員が行い、経費節減に努めている。		
12. 環境への配慮	評価	B 適正
・令和6年度も保育室の温度管理をサーキュレーターや空気清浄機の使用及びカーテンや遮光シートでの遮光を行い、夏場は室温を26度に保つ等、節電を心がけている。 ・支援員と児童で、児童クラブの手洗い場に遮光シートを貼り、夏の気温上昇の防止に努めている。		
13. 利用者への情報提供	評価	B 適正
・月に1～3回学童だよりを発行し、掲示・メール配信により情報を発信している。また、小中学校など関係する地域の機関にも配布し、活動に対する周知を行っている。 ・小学校の就学時検診の際に、保護者へ児童クラブの利用申請について説明と書類の配布を行い、情報提供を行っている。 ・町子育て支援課の窓口に学童まつりのチラシを設置し、情報提供を行っている。		
14. 会計管理	評価	B 適正
・会計監査の役を置き、適切な管理を行っている。 ・年に数回、NPO理事や父母会役員等が予算の執行状況について確認するとともに、その後の予算執行の方向性を確認している。		